2月2日 水曜日 1日發行
昭和30年西暦1955年
發行所 内外タイムス社
東京都中央區銀座3の5
電話(代表)京橋(56)8646
(直通)販賣(〃)0437廣告(〃)3995
編集局 港區芝田村町5の6
電話代表芝(43)1163番
東京振替貯金口座 170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

第2995号 (昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日國鉄特別扱承認第232號)
(中華民國郵政認爲第二類新聞・内政内部証登記係内合警字第0136号)

あすの暦 2月2日・水
舊 1月10日
月齢 9.1
日出 前 6.41
日入 後 5.09
月出 後 0.05
月入 前 2.02
満潮 前 1.10 後 11.40
干潮 前 4.30 後 8.00
(長潮)

天気予報
今晩 北の風晴一時曇、内陸はやゝ冷える
明日 北東の風、朝のうち晴のち曇晩は雨

4版

総選挙戦火蓋きる

正午までに約九百名

立候補 全国的に出足快調

衆議院総選挙の公示はきょう一日の官報号外で行われ、早朝から届出者が殺到、午前八時半受付開始と同時に全国一斉に急速調に進んだ、立候補届出は予告された選挙だけに前回(廿八年四月選挙)の届出のときよりはるかに出足が早く、一時過ぎには八百数十名が届出を終って衆院定員四百六十七名の二倍に迫った、さらに十時から十一時にかけて立候補者が定員の二倍を越えた選挙区が続出、また三倍に迫るところも各地に続出、東京六区、七区、大阪一区、鹿児島三区は三倍を上回り早くも選挙戦の激しさを思わせた正午現在の立候補届出者総数は八百八十七名でこのうち民主党と自由党がいちじるしく好調であり、ついで左社、右社がこれに続いている、また民主、自由、両社の大政党の前議員はほとんどクツワを並べて立候補した、これにたいし共産、無所属、諸派では新人の届出が目立っている、緒方自由党総裁を除きすでに鳩山首相、鈴木(左社)河上(右社)黒田(労農)の四党首は届出を終り、また現閣僚も重光(外務)石橋(通産)竹山(建設)の三相を除き全部届出を終った、与野党首脳幹部をはじめ有名人もほとんど出揃った、届出受付は午前五時まで行われるが、第一日目に全立候補者の九割前後に達するものと予想されている

立候補届出 正午現在

◇東京都

第一区(定員四名)
野村専太郎54 自 元 会社重役
安藤 正純78 民 前 文相
品川 司44 諸 新 新聞社長
原 彪60 左社 前 元副議長
宮本 顕治46 共 新 政党役員
浅沼稲次郎56 右社 前 書記長
鳩山 一郎72 民 前 首相
鎌田 文雄55 無 新 会社嘱託

第二区(定員三名)
大柴しげ夫37 左社 新 団体役員
松岡 駒吉66 右社 元 右社顧問
菊池 義郎64 民 前 日大講師
長久保定雄49 自 新 団体役員
山田イワオ37 無 新 会社社長
宇都宮徳馬48 民 前 会社社長
松本 三益51 共 新 党役員
加藤 勘十63 右社 前 元労相
かし村広志59 無 新 弁護士

第三区(定員三名)
岩間 正男49 共 元 党役員

第四区(定員三名)
広川 弘禅53 民 元 元農相
三輪 寿壮60 右社 元 弁護士
本田 トヨ61 無 新 福祉業
花村 四郎62 民 前 法相
菊川 君子49 右社 新 団体役員
高木 章50 自 元 学校理事
松村 金助53 無 新 会社社長
風早八十二55 共 元 弁護士

一番乗りを争う受付風景

党派別立候補数

(1日正午現在)

	新	前	元	計	婦人内
自由	22	153	45	220	2
民主	52	112	84	248	3
左社	39	72	6	117	2
右社	33	60	16	109	7
労農	6	4	2	12	1
共産	49	1	17	67	2
諸派	15	2	2	19	0
無所属	72	10	13	95	4
合計	288	414	185	887	21

定員の二倍突破 神奈川第二区

◇神奈川縣

第一区(定員四名)
米田 吉盛56 民 元 私大学長
春日 正一48 共 元 政党役員
三浦寅之助55 自 前 弁護士
松尾 彪五62 無 新 労務者
松尾トシ子47 右社 元 団体役員
飛鳥田一雄39 左社 前 弁護士
小林 正基50 民 新 弁護士
門司 亮57 右社 前 団体役員

第二区(定員四員)
樋口 晃51 右社 元 会社顧問
土井 直作54 右社 前 政党役員
山本 正一53 民 元 弁護士
野田 武夫60 民 元 会社社長
鈴木 恭一56 自 新 会社社長
今野 武雄47 共 元 政党役員
志村 茂治56 左社 前 団体役員
小泉 純也51 民 前 会社顧問
杉浦 真徳48 無 新 税理士

◇千葉縣

第一区(定員四名)
多田 勇44 自 元 印刷社長
鈴木 績45 自 新 土建業
吉川 兼光52 右社 前 県連会長
川島正次郎64 民 前 党県支部長
臼井 荘一52 民 前 会社社長

第三区(定員五名)
安藤 覚55 民 前 僧侶
佐藤 謙吉57 民 前 弁護士
岡崎 勝男57 自 前 団体役員
小金 義照56 自 前 農業
森島 守人59 左社 新 会社顧問
片山 哲67 右社 前 弁護士
内野竹千代53 共 新 木工業
岩本 信行59 自 元 農業
亀井貫一郎62 右社 元 労組顧問
河野 一郎56 民 前 農相
栗山 次郎58 民 元 団体役員

将来中共も承認 首相言明

【水戸発】鳩山首相は仙台遊説のため一日午前九時五十分上野発"みちのく"で仙台に向ったが車中記者団と会見、外交問題について次のように語った

一、ソ連との国交回復問題はいまのところどのように進展して行くか判らない、私としては第一に戦争終結宣言をしてもらってそれからのち具体的問題について国交調整に入るべきだと考えている

一、中共との問題もだんだん進展してくるのではないか、結局、中共、国民両政府を認めるということになるのではないか

鳩山、吉田両氏届出

鳩山首相は立候補届出第一日目の一日午前九時過ぎ早くも東京一区から立候補の届出を終った

【高知発】前首相吉田茂氏は一日午前九時卅五分立候補を届出た

粋人酔筆

女の繪ハガキ

小島政二郎先生が、『食いしん坊』の続篇で、大正時代の名妓、下谷芸者の三州屋栄(さかえ)のことを書いていたので、ふと思い出して、古ぼけた絵ハガキのアルバムを引き出し、ひっくり返してみると、果してその頃の評判の芸者の絵ハガキが、沢山出てきた。今日でいう映画スターのブロマイドに当る訳だが、四十年前の芸者姿でも、頗る濃艶で、決して古めかしくない。やはり今日の目で美人である。

それを揃えて、小島先生に贈呈すると、巻紙に達筆の返事が来た。いわく『これは渋亭先生にも見せたい』…渋亭とは、かの渋沢秀雄先生のことだが、いずれも大正初めの楽しかった粋な時代を心得た方々である。

どうして手許に、こんな芸者の絵ハガキが集まったかというと、その頃外国生活をしていた旅先に、東京の友人が日本の女懐しからんと友情を籠めて送ってくれたからである。おもしろいことに、そのころの芸者の絵ハガキには、鏡の前で長襦袢を脱ぎかけたり、長襦袢姿で横になったり、箱枕に浴衣で寝ている姿が多い。名妓といわれた栄姐さんは、廿ほどの年で一世を圧した美貌だが、これが長襦袢姿である。中には長襦袢を赤と青の色で彩ったものがある。じっと目を閉じて、腰のあたりを大きく盛り上げている寝姿に、俳人内田水中亭が『このハガキ気に入りませんか不見転気分遺憾なしでしょう。故郷を思って断腸とはいきませんか』と書き添えてある。私はこんな絵ハガキを、万里の異境で受取っている。

ところがおかしなことに、外国生活で受取る日本の絵ハガキは、どうも芸者でも風景でも、甚だ興味のうすいものである。やはり日の前には、もっと刺激の強い異国の女あり、風物ありだからであろう。私はよく芸者の着る濃艶な長襦袢を、外国の女に着せたらどうであろうかと、こんな絵ハガキを前にして空想をしてみたが、やはり日本の芸者の風情はあるまいと、ついぞ験したこともなかった。

後年の歌舞伎の男女蔵夫人や、初代花柳寿美の新橋時代の仇姿、祇園の黨菊、團子、一勇の絵ハガキも沢山出てきたが、アルバムはそんな日本のばかりかというと、そうでない、外国の旅先で買った女の絵ハガキも、相当に現われてきた。すべて青春のはかなき夢の跡である。

但し甚だ古めかしい。海水浴美人が、いずれも肩から膝までの体にぴったりついた水着をつけている。長い髪に大きなリボンをつけているが、こんな程度でも甚だ刺激的であったのだろう。『メード・イン・フランス』のパリ土産は、さすがに色っぽいが、それでも室内で女がにっこり笑っているのは、シュミーズ一枚で、乳房を隠している程度。全身を裸で見せているのは、バラの花で前を隠したり、石の柱に手をかけたりしているが、これらはラテン系特有の団々たる乳房であるが、足の形などは、実に悪く、絵ハガキ美人の観念が、脚の形に来たのは、第一次大戦以後だということが判る。それまでは乳房第一である。

フランス製だが、ポートセット港あたりで売っていた、アラビヤ女の絵ハガキは、やはり乳房第一だが、そんな女と土人の美男とが相擁したものがある。女は大きな耳輪、首飾り、男はターバン。その裸の絵ハガキは、さすがにエキゾチックで、女の口にくわえた花の匂いがするような気がする。

古アルバムも、中々捨てがたしだ。

【写真は初代花柳寿美】

丸木砂土

暴力(十)

『コップだ。コップを貸してくれ』

梧郎は、にがりきっていった。卓上のブランデーは、もう半分ほどに減っていた。梧郎がコップといったのは、ブランデー用のポニー・グラスではなく、水飲みのタムブラーだ。

『やけ酒は毒よ。でも、今夜はとめないわ』

新子は、微笑みながら、戸棚から取って来たコップに、どくどくと琥珀色の液体をついだ。

ピエロに踊る少年少女
悪質サーカス団の実態

いま子供たちは〝狭き門〟試験地獄の真ったただなかにいる、だが、この地獄で苦労する子供たちは幸福である、桜がほころぶ四月への希望があるから—そんなことと絶縁されている子供たちにサーカスの子供たちがいる、もち論、サーカスといっても一座の青少年少女の教育に力を入れているものもあるが、全部が全部そういう一座ばかりというわけにはゆかぬ、なかには昔ながらの封建的なサーカスもある、その悪質なサーカス団の実態を調べてみた

娘には〝血の洗禮〟
攫われた子や賣られた子
学業は一流団でやっと

ブランコ曲芸の少女

ある一流サーカス団の少女(一〇)の綴方に、『希望』という題で、次のような一文があった

『あまり大きいこえでどなったり、ぶたないようにしてほしいと思ひます、それからわるい所が有りましたら、かげによんでしかって下さい、皆んなの前であまりしからないようにしてほしいと思います』(原文のまま)

別の少女(一三)は

『私はいまわ小さくてなにもできないが大きくなったら一人まへのげいにんになろうと思いま す、私は大きくなったらなんでもできるまじめな人げんになります』(原文のまま)

とあった、また少年(一三)は

『キボおアリマセン』(原文のまま)

とたどたどしく書いている、何れも一般家庭の児童より学業がやや劣るようだ、これも仕事に追われるせいなのだろうか、しかし、このサーカスのように作文教育に力を入れるのはやはり一流だからなのだろう

はなく、文字の教育を受けることも出来ないものが多い、毎日々々玉乗り、自転車の曲芸、空中飛行綱渡り、曲馬など一番固いたものを仕込まれて、十七、八歳になった一人前でせいぜい月千円程度の小遣い、住む家といえば旅鳥という言葉の如何にもピッタリするような興行地のテントの中で、一昼に二、三人という雑魚寝生活、勿論夫婦ものは別のテントに鍋釜をもった独立生活という訳だが、宛らジプシーのような生活なのである

代々続く養子縁組
戸籍には十数人も

某二流サーカスの団長の戸籍抄本をのぞいてみよう、戸主は団長になっているが本人そのものが養父母の許に育てられ、奥さんはそのサーカス団々長の娘で、わかりやすくいうと、サーカスの団長の娘とサーカスの青年が結ばれ、先代のあとを継いだということになる、二人の間には実男がいる、そして三人のあとには、養子、養女、養子養女と、十数人もの青少年少女の名前が並べられて、何れも十歳前後のころに養子縁組がなされている、一部の悪質なサーカスの少年少女たちは十歳前、早いものは二三歳のころに『人さらいにさらわれているか、家庭貧困のために売り飛ばされているかの何れかなのである』と元サーカス関係者の某氏は語っている

一人前で月千円
曲藝に明け暮れる旅鳥

一流のサーカス団の場合には教育部というものがあるが、あまりよくないサーカス団ではそんなもの

打上げ日に連去る
誘拐の一例

これは極く悪質な例だが、ある少年(一〇)の場合をのぞいてみよう、彼は五ツの時、一人で近所にかかっているサーカスを見にいった、そのサーカスの打上げの日に、彼はそのサーカス団にさらわれてしまったのである、心配した家人が方々探し回った結果、人づてに、サーカスの人たちに連れ去られたということをきき、団長に面会を申込んだ、ところが、団長もどこか、団員も、その家人を寄せつけず、少年は今は一人前のピエロとして舞台に立っている、彼の戸籍が、団長の養子として、さらわれてから半年後に入籍されていることは抄本が証明している

多くの実相明るみへ

労働省婦人少年局で、一九四九年五月某サーカス団から逃げ出して来たサーカスの教育部長U氏(三)が明るみに出したサーカスの実相に驚いて全国的な実態調査を行った結果、人身売買的な入団経路、労基法に基づく使用許可や年令をごまかしたもの、低賃金による酷使など多くの問題が発見された

何年かムチの下をくぐってやっと一人前

〝水揚げ〟する團長
女を縛る見えざる糸

そして、彼らは成長していくのだが、女の場合、娘になった途端に、血の洗礼を受けさせる団長もいる、血の洗礼—いやな言葉だが、彼女たちはそこで娘から女に生れ変らせられるのだ、何故そんなことをするか—団長は、座員同士の恋を団体生活統制上という理由でみとめないし、そんな恋の燃え上りを防止するために野獣的な態度をとるのである、座員同士の恋が実った時、その二人は手をとり合って脱走をこころみるから だ、そして、女を自分のものにしておくことによって、彼らは女た

片棒担ぐ悪質ボス
地方巡業で〝新人〟集め

サーカスの団長たちは、地方巡業の際には、土地の顔役やチンピラと渡りをつけなくてはならない、そんな時、『新人がほしいんだがいい子はいないかね』と、まるで女郎屋の親爺の玉探しのように、地方の悪ボスに玉探しを依頼するのである、そんな時悪ボスは、どの家が家族が多い上に貧困であるということを承知していて、二万円で好条件を並べ立て養子縁組を承諾させてしまうのだ、目先にちらつく一、二万円の札束は、明日の生計にこと欠く貧困な農、漁村の人は、まるで地獄で逢った仏のように感ずるのであろう、十人中七、八人は無条件で承諾してしまうという

眞ッ裸にしリンチ
見せしめの脱走青年

一座から脱走を図った青年が途中で捕まり、無理矢理サーカス小屋へ連れ戻された揚句、動物を入れる檻の中に投げ込まれ、サーカスがはねた後で、座員の前で真ッ裸にされムチでリンチを受けたなどということはそう珍しいことではないそうだ、まだまだこの世界は封建のうずに巻き込まれた まま で、改善されたといってもそれは一部だけだといわれている、二、三のサーカス団を回ってみたが、多くの座員たちは小さな声で『もっと自由の世界になるようにして下さい、決してわれわれはサーカスという仕事が嫌いなのではないが、このままでは人間の生活する世界ではありませんいた』ん、昔よりはよくなったけど…』と答えている、そしてある青年は『われわれはかまわないが、まだ十二、三歳の少年少女が教育もうけられずただ曲芸だけの機械的な人間にされていくのは見ていることが出来ません、だが、私たちの力だけでは…』と淋し気に答えて

豆知識
平均寿命

十六世紀のヨーロッパでは人間の平均寿命廿一歳であった、廿世紀の初頭にはそれが五十歳にのび、人命を軽視する日本でも最近では平均寿命が男六十四歳、女六十八歳と廿二年度の調査にくらべ十年近くのびてきている、それというのは特効薬の出現による病気の減少と予防医学の著しい普及が原因であるという、昨年暮に発表された総理府統計局の廿八年度年令別推定人口によると六十歳以上の老年令層は六八五万人で総人口の七・九%を占め、その増加率は二・〇九%で幼年令層(〇歳—十四歳)の〇・四%、生産年令層(十五歳—五十九歳)の一・九%をおさえてトップにある

紅燈手帖
丸髷で一夜の哀歓
仮装姿で送る花街の節分

三日が節分、寒さはどれか…立春と聞けば…待たれる。

花柳界では…の節分の夜に…芸者達は、…

年増芸者が…をしたり、若…語の中の人物…唐人お吉の姿…辰巳芸者風に…結ったり、中…てきたりする。

…一人に一万円ぐ…はかかる。だから、数人の…の場合、数万円の金が一夜…んでしまうのである。

…い冬の夜、切り畑燈のある…座敷で、そういう装いをした…芸人に取りまかれて、酒を…楽しさは、また花柳界遊び…もっとも極道なことである…現代では、昔風に、自分の…をもって、湯水のように使…うな客はあろうはずもない…勢い、みゝっちくなる。…し、いずれにしても、デフ…あえぐ一般庶民とは縁っ…界である。…ぶ折れし髷の緋鹿子夜は更…(蝶)

【写真は増上寺の豆撒き】

早くも新型海水着
着るは〝ビキニ美人〟NO・1

イルの五五年版ブラジャーと云えなければストリ…

春のお洒落

O…まだ、気が早過ぎるとおっしゃるかも知れませんが、パリでもアメリカでも五五年の新型海水着が、続々と発表されております、これもビキニ・スタイルの…

O…パンツがストリップのツップと同様という物凄いもの、パンパそっくりとなったのも特徴の一つだが、ブラジャーが下からぐっと乳房を上へ押し上げるようになり、これで二つのお山の間の谷間を深く…

自由チップ制
さくらめんと

窓海世界譚 (アメリカ)

『新』『刊』『紹』『介』

◇東京案内(二月號)東京に…りたい、知らせたい雑誌—と銘打って発刊されたこの雑誌も、號を追うごとに内容を充實し、東京飲み歩る記(火野葦平)、汽車一路上野驛(高木健夫)、東京文學散歩(野田宇太郎)、下町と手の山拾う(森田元子)、新宿好色話…横たなど好読物を収め編集もアク抜けしている(B5一〇〇頁、八〇円、東京新刊…)

◇老嬢クラブ(池田みち子)昨年秋から昨年暮にかけて本紙に連載されて好評を博した長編小説…青春も恋も知らず、たゞ生きることにのみ努力している、老嬢たちの男子禁制のアパートに、突如飛び込んで来たドンファン青年、老嬢たちの青春はパッとかきたてられ次々に愛欲の世界がくりひろげられる、作者は特異な作品をもって文壇の一角に堅固な地歩を占める女流作家、繊細ながらも微苦笑をも催す軽快な筆で、現代女性の明暗を鋭くついている(B6三五二頁、二八〇円、東方社)

あすの運勢 (二月二日) 高島易断…

▼一月生—…努力すれば平穏の内に幸福来る也
▼二月生—猶予的…困難辛苦あり病気けがなど注意肝要
▼三月生—物事信念と努力が…
▼五月生—不意の出来事に意外の失敗を招く事あり万事に…
▼六月生—保守的活動する内に…細心を…
▼七月生—機に臨んで…活に努力すれば…
▼八月生—初め平穏なるも途中…
▼九月生—物事秩序正しく…
▼十月生—目標を定め…
▼十一月生—内外不安を…
▼十二月生—何事も順調にして…

モダン歳人記
江島事件発覚

正徳四年二月二日江戸山村長太夫座の桟敷は、冬だというのに百花の競い咲くような華やかさをみせた。大奥の老女江島が御典医の奥医桂川…と江島は当時卅三歳の爛熟期で俳優生島新五郎と人目を忍ぶ仲、茶屋から楽屋へは裏梯子があり、彼女らの行動は公然の秘密になっていた。だが、この日の客席にまで俳優を侍らした乱行振りが目に余ったのであろう。それに彼女らの遊興費の出所も詮議の種となり、江島一派は悉く入牢、三月五日には江島は信州高遠に配流された。

西鶴にも『松島の長持に隠れ但しく春や』とあるように役者が長持や茶籠に入って大奥へ運ばれ長局の奥女中と密会することはそんなに珍しくはなかったものらしい。明暦三年の大火で大奥の焼跡から男の焼死体がでたなんて話しもあった位だ。だから江島は嫉妬の犠牲だったのかも知れない。張形相手なら無事なのに『生きたのを箱入にして事ができ』『あんまり旨すぎた工夫は蒸籠』生島は三宅島へ流されたのだが『新五郎初手は女護の島へゆき』(鮭)

浪人街道 (55)
木村荘十 作
野口昂明 画

【あらすじ】◆神田駿河台に屋敷を持つ旗本浅香啓之助は同僚の旗本連から役目披露の宴を強いられ、中洲の四季庵に誘い出されて意地悪な嘲弄を受けた。これを助けたのが深川の羽織芸者美代吉で二人は争いを避けるため舟で隅田川に逃がれた◆神田川の近くで舟を降りようとすると何者ともしれぬ覆面の武士十数人が襲いかゝってきた。先刻の悪旗本とは違う。何か企みがあって自分を暗殺しようとしていることが啓之助にも判った◆そこで血路を開いて川へ逃がれ、再び美代吉と共に舟で今度は両国へ渡ろうとすると、浜町河岸で波間に浮いている人影をみつけた。助け上げてみると道具屋の手代で、彼もまた用たしの帰途、怪しい覆面の武士に襲われて川に投げ込まれたのであった。

浮雲 (五)

道具屋の手代は、紫色になっている唇をけいれんさせながら続けた。

『すると、頭らしい侍が、手ぬるい、さっさと片づけろ…まて、そこらに血など流すなよ、と申しました』

『私をおどしていた侍は、それをきくと、いきなり私の首をしめました。私は苦しくて、顔がふくれあがるような気がして、もがきましたが…そのうちに穴へでも引き込まれるように、からだが何処かへ沈んでいき、それっきり、後は覚えがございません』

『ふむ、気絶してから投げ込まれたので、あまり水も飲んでいなかったのだな…そうか、するとそちは首をしめられた上に、この大川に投げ込まれたのだ』

『はい、恐ろしい人達で御座います』

『可哀想に、罪も科もないものをひどいことをする奴だ、して、その一団は武士に違いないのか』

『はい、私をつかまえたのは確かにお侍で御座いました。しかし、その中には、ならず者のような人間もまじっておりました』

啓之助は、船頭を振返って、

『船頭、すまぬが、浜町河岸まで引返してくれ』

『えッ、そのおっかねえ奴が出たところへですか。へえ、そいつァ一つで勘弁を…』

『いやか』

『へえ、いやってことはねェんですが、二人とも、あいにく女房やがきが居りますんで』

『同じことではないか。つまりいやだというんだろう』

啓之助が、吹き出してしまったので、船頭も笑った。

『お前さん達も意気地がないんだねェ、あたしゃいくよ』

『姐さん、そんな殺生な』

『よしよし、こわいというなら致し方がない』

『怖い? じょ、じょう、冗談じゃありませんや。あっしゃァ、これでも江戸ッ子でさァ。怖かァねェが、女房や、がきが可哀想でね』

『まったくだ。こちとらァ大川の河童だもの、どぶんと川へ放り込まれる位のことは平気だが、首をしめつけ、その上でどぶんなんていうのは、あんまりなれておりやせんから…へえ』

啓之助は苦笑していった。

『では両国までやってくれ』

『へえ』

『両国ならついそこではないか』

『おっしゃる通りでござんすが、ね。奴等が出ちゃいけませんや』

『ちょいと、お前さん達は、それでも大川端の船頭衆かえ。この殿様がいらっしゃれば、廿人や卅人の侍なんか、何ともありゃァしないんだよ。さ、早くやっておくれ』

美代吉にせき立てられて、二人は、再び両国橋を逆にくぐって舟をつけると、いきなり河岸へあがってしまった。

『これ、舟をどうする気だ』

船頭が慌てて、舟をつないでいる間に、啓之助は、手代に船頭の半纏を着せ、ござをかぶせて舟からあがった。

『浜町河岸まで駈けるのだ。あったかくなるだろう。美代吉は舟宿でも叩き起して待っていてくれ』

二人は三人を置いて駈け出したが、手代は目ざす河岸の近くまで来ると、すくんだように動かなくなった。

一票どうぞ私へ！ 早くも街頭第一声

七ッ道具は揃った
届出場〝お静かに願いまァす〟

肉体をひさく人妻
赤線通い 女給の生態

新宿二丁目の女給殺しは場所が場所だけに異常なセンセーションを巻き起しているが、被害者の種村あい子さん（二七）＝旧姓永倉＝が〝通い女給〟であることが事件に重要な関係をもっているものとして注目される。種村さんのように人妻でありながら赤線地帯で春を売って生活をたてる〝通い女給〟は最近吉原、新宿などに殖えているが、これは生活苦の現れであり〝苦しきことのみ多き〟これら夜の花の生態をのぞいてみよう【写真は殺された種村あい子さん】

夫は失職、一家の柱
大部分が生活苦から

◇新宿二丁目の特飲街には現在約五百八十人の女給さんたち（昨年末四谷署調べ）がおり、そのうち百卅人が新宿二丁目特飲食協同組合（組合長橋本仙一郎氏）に、また四百五十名が新宿カフェー協同組合（組合長安藤恒氏）にそれぞれ所属している、このうち卅一日朝殺された風子こと種村あい子さんのように住込みでなく毎日自宅から通う『通い女給』の数は各業者が組合に届出する折にもはっきり住込み、通いとわけて明記していないため正確な数字はわかりにくいが、廿数人はいるだろうという

◇…ここでは三年ほど前からこの〝通い女給〟が見られるようになった（組合の話）というが、大部分は人妻か結婚の経験者で、子持ちとか年寄りを養育するなど扶養家族を持つ境遇の女給たちで、生活の重荷にあえいでいるのが特徴、あい子さんの場合は以前も同店に勤めていたが、一年ほど勤めて廿六年六月ごろ親しくなった客現在の夫渋谷区代々木初台町六四六元自動車運転手種村満さん（二七）と結婚、幸福な家庭を営んだが、それも束の間、満さんがデフレのシワよせで失職したため昨年五月ごろ『夫は失業した上、三つの子供＝長女久美子ちゃん（三つ）＝もあるので…』と再び同店に勤め出した、あい子さんは美貌で客の人気もあり、同僚とはあまり付合いもなかったが、勤めぶりは真面目で他の女給が嫌がる検診も『私は人妻だし家事も足さなければいけないので…』といって朝早くから保健所に（出向くなど評判もよかった）。彼女は夕方五時には店に出て朝八時に帰宅するという日常を続けていた

◇一方、この通い女給の発生の地吉原では家族持ちの多いのは二丁目と同様だが、色合いが若干違うのは〝享楽〟を主とした女給が割合多いことである、彼女たちの多くは山谷のドヤ街にヒモや夫と同棲しているが、その前身には異山などの和パン上りが多いという街頭に立つのは危険だし収入も不安定という女給たちの希望と、当時は〝主探し〟に狂奔していた業者が……

女給連から聞込み
あい子さん殺し 変質者を徹底捜査

昨卅一日朝新宿区新宿二の五四特飲店『夢の里』の通い女給風子こと種村あい子さん（二七）＝旧姓永倉、渋谷区代々木初台六四六秋本さん方＝が殺された事件で、捜査一課では四谷署に捜査本部を設け大鹿警部補……乗り出している……

軍票買い10万ドル
御徒町の朝鮮人商店挙る

蒲田署は警視庁第一予備隊一個中隊を動員、一日朝十時ごろ台東区中御徒町三の六一金沢商店＝経営者趙圭華（三五）＝同町三の三六同商店倉庫、荒川区日暮里六の五三趙の自宅の三ヵ所を関税法と外国為替管理法違反の疑いで手入れを行い、証拠品を押収、趙と店員二名を逮捕した、調べによると趙は朝鮮の米兵からドル軍票を安く買って、これでPXの品物を購入したり、羽田空港などの米兵に頼んで日本円と交換、現在までに約十万ドルを使用していた疑い

大阪の質屋殺し 小田原で捕わる

【小田原発】小田原署宮ノ下警部補派出所は一日午前一時廿分ごろさる廿九日屋、大阪市天王寺署管内に発生した質屋の老人殺しの犯人大阪市住吉区山ノ内二三三前科三犯繊維商前田義雄（三五）を職務質問し検挙し身柄を小田原署に留置した

タクシー衝突 三名重傷

一日午前八時十五分ごろ墨田区横網町八さき十字路で、品川区東品川三の二四品海自動車の小型タクシー運転手大塚芳治さん（三五）は千代田区丸ノ内丸ビル内林兼造船東京出張所の大型自動車運転手菊地進（三五）の車と衝突、タクシーは大破大塚さんは左腕骨折その他で二ヶ月の重傷、乗客の墨田区東両国四ノ五〇日光紙業社長飯野治助さん（四七）頭蓋骨々折でひん死の重傷大型乗用車に乗っていた墨田区隅田町四の一〇二会社員佐藤節子さん（二〇）も頭に二週間の負傷

神田 サロン松 NOチップ社交場

新東京 マンガ風俗地図 ⑪ ラジオ横丁

有楽町のヴィデオ・ホールは公開録音のホールだから各民放の番組が一日に三組も四組もある。日本唯一の無料劇場である。このホールを中心に日比谷に向ってニッポン放送、有楽町駅に向ってラジオ東京、新日本放送……に囲まれ、この界隈をぞくにラジオ横丁という。この辺をウロチョロしていれば矢鱈にラジオスターにぶつかる。

つい先日僕がニッポン放送の入口で黒いコートの宮城まり子さんの後姿を見送って舗道に出ると、向うから滝尾泥、滝男君が杖をつきながら歩いてくる。横丁で止ってる車の中に中村メイコさんが、口をモグモグして台本を読んでいる。向う側から山野一郎君がツバの広い帽子を伏目勝に何か考えながらやってくる。日活劇場のスチールを立停って見ている英国紳士然としたのが石井亀次郎君だった。

人氣よぶトニー番組
ヴィデオ・ホールが縁で♨へ

ヴィデオ・ホールは……放送各社が株主だが、文化だけは株主でない、そのくせ新宿という地の利が悪いので、文化の公開番組は、ここで殆んど行っている。

この間、大阪の宿で服とオーバを盗まれて残念ざんすと嘆くトニー谷君。彼の司会で人気を『うまくやってるよホントウに』……

トニーはテレビでもないのに毎回神主姿で現れるが、この衣裳代千五百円で松竹衣裳部から毎回借りてくる。トニーの司会振りは人を食ってる。

『おマイさん達の関係は何サ。イヒヒ、知ってるよ。お隣同士だなんて、隠すなよ。知ってるよ』とか…

……アベック歌合戦の公開日における盛況は物凄い。道路側の入口から四階の入口まで長蛇の列で、中には高校をサボった男女学生がアベックで順を待ってる。

『こっちゃ当てられちゃうね。イッヒッヒ』アベック同士で歌合戦をして勝った方には賞金二千円とトニーの珍のりとを上げる。プロデューサーのYさんの話によると、『この間礼状が来ましたよ。歌の好きなアベック同士がみごと合格して二千円貰ったトタン、双方の気が合ってそのまま温泉マークにしけこんだそうです』ワ』彼女のお尻はマンドリンのように円々として、喉もいいが楽器も上々であった。

ヴィデオ・ホールで出来て、スィート・ホームに落着くとか、近頃ラジオ横丁のエピソードである。

【え と 文 筑摩 鉄平】

二丁目の女給さんを呼んで情報をきく助川四谷署長

昨年よりも激しい競争
國立大学の受付始まる

……大学の第一期願書受付が一日前九時からはじまった、都内では東大、東京工大、一橋大、御茶の水女子大などで十日の締切日にはドッと押かけるものとみられている、東大では昨年の受験生一万六千余名を突破し今年は二万名に達するだろうと係員は語っており、約十倍の受験生にとってははげしい競争になろう【写真は東大教養学部の受付風景】

……二丁目特飲食同協組合所属の業者（女給約五百八十人）に協力を求め女給全員を同組合事務所に呼んで今まで変態的な行為をうけたことの有無を中心に聞込み捜査する一方、特飲街を流す都内各タクシー業者からも捜査の糸をたぐっている

なお昨卅一日朝の発見当時被害者のあい子さんがいつも寝に履かせているスリッパが階段の下から二番目に脱ぎすてられてあり、現場にあった湯呑茶碗と同様有力な手掛りとみて指紋検出を進めている

ライターで脅す お上り自動車強盗ご用

一日朝五時四十分ごろ台東区金杉町二の五都タクシー運転手富田藤次郎さん（五七）は浅草から品川までの約束で乗せた若い男に京浜国道品川区南品川三の三五三先でいきなりピストル型ライターを突きつけられ停車を命ぜられたが、そのまま突走り品川署南品川派出所に車を横付け賊を突き出した、賊は住所不定無職吉田美良（二〇）で両親はなく大阪で競輪競馬で暮していたが足を洗って正業につこうとたった一人の消息不明の兄をたよりに去る廿四日上京したものの昨夜浅草で金を費い果したため自動車強盗を計画したといっている

藝者、病苦で自殺

一日朝六時五十分ごろ品川区東中延四の二三八二おつる旅館＝経営者細谷しげさん＝方で同区五反田三の七〇三井あいさん方芸者中野祐子さん（三三）がアドルムを飲んで苦しんでいるのを女中が発見、昭和医大病院に収容したが同七時廿分ごろ死亡した、祐子さんは昨年五月岡山県から上京、五反田で芸者をしていたが最近脊髄カリエスにかかりそれを苦にしたもの

婆さんと坊や縛る
日野町に三人組強盗

卅一日夜八時半ごろ南多摩郡日野町豊田一一四六古物商石田正さん（五八）方に主人不在中いずれも廿歳ぐらい黒色背広を着た三人組が押入り、短刀様のものを突きつけて石田さんの実姉そでさん（六〇）と石田さんの長男智一ちゃん（六つ）の二人をしばり上げ『騒ぐと殺すぞ』と脅し電燈を消した上屋内を懐中電燈で物色、現金千円と腕時計三個、掛軸、日本刀などを奪って逃走したと日野署に届出た

白井とのリターンマッチ破棄か

【ブエノスアイレス卅一日発AP＝共同】アルゼンチンのボクシング・プロモーターであるイスマエル・パセ氏は卅一日ペレスと白井義男のリターン・マッチを行う契約を破棄するよう提訴するつもりだと述べた

大宮競輪初日成績

◇第一B千五百①巣山富2分4秒1②千葉幸1½身③山岸治（単）150円（複）100円130円110円（連）⑥—⑦770円
◇第二B千五百①矢島清2分11秒0②倉田浩1身③井上以（単）56円（複）110円110円109円（連）⑥—①1730円
◇第三A二千①吉間健2分55秒1②行平孝¾身③櫻井進（単）220円（複）100円100円100円（連）⑤—②840円
◇第四B千五百①島本寛2分11秒7②大徳松¾身③熊澤三（単）100円（複）100円121円151円（連）②—⑥28円

松戸競輪最終日成績

◇第一B（千）①坂井玄1分28秒9②福田……

◇第三A（二千）①小田康2分54秒8②中村光1車③奥原茂（単）510円（複）120円100円110円（連）③—⑤1100円

【立川】冬の立川競輪は二日から七日までの六日間AB級白五十名が参加して行われる、……

◇前節＝さいはての國北海道地方は近年にない寒波の襲来だそうだが、東京地方の朝晩もそれに負けない厳しい寒さ、しかし及川光、杉井正、原繁、竹内通、吉野泰らの強豪が頼に汗してバンク狭しと荒れ回るレース振りをみると寒さもデフレも吹っ飛んでしまうようだ、以上の強豪に挑戦するのが青木重、藤岳武、相村實、矢口晴、早川潔などB級では杉山秀、穴澤欣、村山敬らが強い
◇後節＝好調の高村健、平林巳が優勝目指そう、一、二勝級は鳳間喜、藤岳兜、金井照、山本生、山田登など最近やや精彩欠いている田中繁は實力あるだけ狙いどころB級では相場重、田中昌が面白い（西京一）

吉祥寺で放火

卅一日夜九時廿分ごろ武蔵野市吉祥寺二〇八一茶商石塚源次郎さん（六二）方裏側便所付近から出火、空の米俵数個が燃えているのを家人が発見、大事に至らず消し止めた、調べでは現場に石油をしめした新聞紙が落ちており放火とみて捜査中

大井で旅館燒く

一日午前三時廿分ごろ品川区大井坂下町二七三〇旅館『たまや別館』＝経営者瀬谷虎尾さん（五四）＝方から出火、木造モルタル二階建一棟四十四坪を全焼して同三時五十分ごろ鎮火した

あすのスポーツ

△アイスホッケー 全日本實業團選手權（九時半 アイスパレス、スポーツセンター）△大相撲 九州錦引退記念（蔵前）△競馬 川崎

独眼灯

○…一日午前十一時すぎ立候補届出受付け騒ぎも一段落してほっと一息入れていた広島県選管に早くも当選証書下付願が舞い込んで係員を面食わせた
○…この手紙の差出し人は広島県御調郡向島町政権完所属法学博士中司守三（六二）となっており法博授与証書や廿八年五千四百円の恩給下付証明書など同封されていた
○…さっそく現地に照会したところ、同人は軽い精神異常者であることがわかり『この忙しいのに…』と一同苦笑で幕

今晩のラジオ 1日（火）

	【NHK第1】—590KC—	【NHK第2】—690KC—	【ラジオ東京】—950KC—	【日本文化】—1130KC—	【ニッポン放送】—1310KC—
6	00 ❶子供のシンブン❷ちえのポスト 司会柳内 25 物語『オテナの塔』	00 医学の時間 小宮悦造 30 科学座談会『温泉の効能』ゲスト 酒井谷平	10 劇『こんちは横丁』 25 ドレミファ・ゲーム 55 スポーツ・タイム	00 劇『すずらん太郎』 15 バンド・タイム 45 スポーツ・ニュース	00 劇『ポツポちゃん』 20 時代劇『銀蛇の窟』 35 歌謡百貨店
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 話の泉 太田黒元雄 堀内敬三 徳川夢声ほか	00 名曲鑑賞 ❶ロココの主題による変奏曲❷交響詩『禿げ山の一夜』 30 明日の農民 戒能通孝	20 日本童謡集 松沢宏 30 お好み寄席 ❶声色覆面新人❷落語『大工調べ』春風亭柳好	10 宝塚世界のメロデイ アメリカ篇 高羽千鶴他 30 お好みヒツトメロデイ 歌川島まり子 高田浩吉	00 ラジオ夕刊 20 今日もまた 十朱久雄 30 幸福の扉 情熱のスペイン舞曲集
8	00『とかくこの世は』特集 また来たお正月エノケン 30 新作歌謡曲大会 岡本敦郎 若山彰 吉岡妙子	05 教養特集 座談会『文化人と平和運動』 伊藤整 川島武宜 司会中島健蔵	00 スターダスト・コンサート 歌ナンシー梅木他 30 歌の風車 歌小畑実 鳴海日出夫 黒木曜子他	00 家庭音楽会 司会浅倉アナ 豊吉 高山正彦 30 連続講談 徳川家康（33）宝井馬琴	00 クイズ『また逢いましよう』司会三遊亭歌奴 30 劇『愛の歴史』清水将夫 堀越節子 水城蘭子
9	05 ニュース解説安斎義美 15 漫才大会 いとし・こいし ワカサ・ひろし 40 時の動き	00 音楽のおくりもの 歌劇『修禅寺物語』 伊藤武雄 川崎静子 柴田喜代子、柴田睦陸 栗本正	10 浪曲天狗道場 前田勝之助 相模太郎ほか 40 ニュースを追つて『立候補てんやわんや』	00 歌うバースデイ・プレゼント 岸井明ほか 30 ❶漫才『新婚歌謡夫婦』悦郎・艶子❷落語 円歌	00 浪花節『唄入り観音経』三門博 30 五九童のワンダフルばあちやん 五九童 蝶子
10	15 連続劇『源義経』特集 岩井半四郎 河村弘二 山内雅人 久松保夫ほか	00 ❶初級国語 坂本浩 ❷上級解析 池原止戈夫 45 気象通報	05 今日のニュースから 15 劇『新撰組』松本克平 30 歌ドンコサツク合唱団	00 和文英訳 JBハリス 30 解析（Ⅰ）魚返正	00 劇『裸一貫』滝沢修他 35 劇『緋牡丹記』瀬夕起子 村上冬樹 東恵美子
11	10 海外の話題 20 ❶明日の話題❷随筆	00 商店の皆さんへ 15 新聞論調	10 アラビアの町大宅壮一 45 夜の軽音楽プリーズ他	00 総選挙立候補者速報 15 夜の名曲『展覧会の絵』	15 夢のいざない 40 私の鼻 佐藤美子
あすの番組	7・45 朝の訪問 大岡昇平 8・45 アントニオ・ヤニグロのチエロ独奏バツハ曲 9・45 青いノート友部光子 11・15 私の本棚 春の潮 12・30『春のおどり』浅草国際劇場より実況 1・05 婦人の時間 2・05 古曲二題 ❶河東節❷荻江節	8・00 療養の時間青池勇夫 8・30 ショパンの練習曲集 9・45 音楽だより 10・00 学校放送『小学校低学年・中学年・高学年・中学校・高等学校の時間』 12・30 ミユージツクグラフ 1・15 交響曲の時間 交響曲第2番変ロ長調 シユーベルト作曲ほか二曲	8・05 歌のない歌謡曲 8・35 劇『花のゆくえ』 9・05 チヤツカリ夫人 9・45 婦人と経済武村忠雄 10・10 吾が輩は猫である 11・05 連続小説『花』 12・15 オトボケ探偵社 1・00 婦人の窓 夏川静江 2・05 浪曲『下総の忠治』 4・05 箏曲『千鳥』ほか	8・25 劇『ミナモトさん』 9・00 昔の歌今の歌 9・30 生殖器の結核 10・25 主婦の経済学 10・40 劇『君ひとすじに』 11・35 劇『東京の人』 12・00 活動から映画へ 1・00 覆面座談会芸界裏話 2・00 お母さん髭が伸びた 2・30 長唄『娘七種』六静世	8・10 劇『おとこ大学』 9・00 劇『サザエさん』 9・45 歌とお話 河村順子 10・00 きんぴら先生青春記 11・00 劇『胡椒息子』 11・45 歌謡物語 江口夜詩 12・00 わが心の歌 1・00 劇『夫婦舟』日高久 2・00 音楽ロマンス 2・30 底抜け善良兵士

テレビ

NHKテレビ

6・10 アラジンとふしぎなランプ 松田輝雄ほか
7・25 ジエスチヤー 金語楼 水の江滝子ほか
8・00 スター・パレード藤山一郎 江利チエミ他
9・20 映画『昼も夜も』

日本テレビ

6・00 劇『私のお母さん』
6・20 コミツク・クイズ
7・30 ホーム・アミユーズメント 古川緑波ほか
7・45『アリゾナ無宿』ダンカン・レナルドほか

☆ ☆ ☆

☆NHKテレビ☆
12・30 落語❶高砂屋 馬生❷二番煎じ 柳橋
1・00 実演授業 動物の国 ◇座談会 テレビと学習

☆日本テレビ☆
12・15 当世娘気質 星和子
12・35 漫才 秀才・天才
1・00 節分の料理出井伸八
1・30 原子力の平和利用